

公開シンポジウム

事前申込不要

竹内裕さん（広島在住）は、認知症と診断されて10年、認知症の本人として実名を公表し、ご自身の経験をもとに全国で講演活動をされてきました。10年を経た今、認知症という診断が外れ、改めて認知症と向き合っておられます。全国の認知症の本人や家族、支援者とのかかわりの中で、いま竹内さんが伝えたいこと。

認知症にかかわる（かもしれない）すべての人に、いま、聴いていただきたいと思います。

企画責任：原 等子

2020年

2月21日

(金) 16:30~18:30

会場 新潟県立看護大学
大ホール1・2

16:10 開場

16:30 開会

「認知症と共生・予防」

原等子（新潟県立看護大学准教授・公社認知症の人と家族の会理事）

「認知症と診断された私の旅路」

竹内裕さん（ためき倶楽部代表・DAYS BLG！副理事長代理）

「認知症オレンジサークルにおける学生活動（マレーシア活動報告）」

認知症オレンジサークル（新潟県立看護大学）

質疑応答

18:30 閉会

参加費500円 学生 75歳以上 無料

認知症と私たちとの共生について
一緒に考えてみませんか

問い合わせ 原等子 FAX：025-526-1164 ✉naohara@niigata-cn.ac.jp
新潟県立看護大学 上越市新南町240番地

主催：上越高齢者ケア研究会 共催：新潟県立看護大学認知症オレンジサークル
後援：高田西城病院認知症疾患医療センター、公益社団法人認知症の人と家族の会新潟県支部、
新潟県立看護大学、上越市

認知症

と診断されて
認知症との私の旅路



認知済